



経済産業省  
中部経済産業局

# 中部WINについて

令和4年3月

中部経済産業局 中部WIN事務局

“中部WIN”とは：中部 **W**omen’s **I**nitiative for **N**ext-generationの略

# 中部WINの活動概要

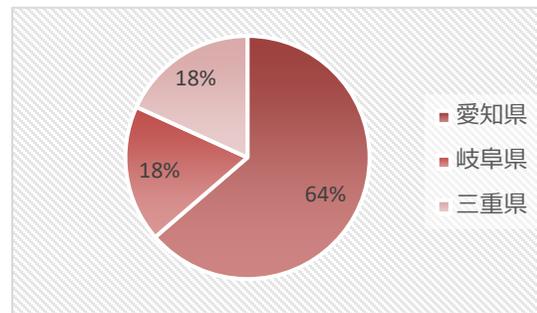
- **次世代女性リーダー育成講座（通称：中部WIN）**は、将来のリーダー（経営層及び管理職）として企業から推薦された22名と東海財務局、東海農政局、中部経済局の女性職員14名を対象に官民交流型で実施。
- 開催期間は、平成30年5月～平成30年10月。
- 活動内容は、①産官トップリーダーを招いた講義、②グループ別政策検討、③女性管理職・女性リーダー層のミニ講演を実施。

## 【参加企業】

業種	社名	
建設業	大和リース株式会社	
製造業	食料品	アピ株式会社 井村屋グループ株式会社
	化学工業(医薬品)	万協製薬株式会社
	窯業・土石製品	日本特殊陶業株式会社
	生産用機器	株式会社光機械製作所
	電気機器	ブラザー工業株式会社
	輸送用機器	株式会社デンソー
		アイシン・エイ・ダブリュ株式会社
		三菱自動車工業株式会社
		エイベックス株式会社
	その他の製造業	東海アツミテクノ株式会社
		東海光学株式会社
		菊水化学工業株式会社
	電気・ガス業	中部電力株式会社
卸・小売業	株式会社アルペン	
	マックスバリュ中部株式会社	
	ユニー株式会社	

業種	社名
金融・保険業	東京海上日動火災保険株式会社
	東濃信用金庫
サービス業	株式会社トーカイ
	リゾートトラスト株式会社
行政	東海財務局
	東海農政局
	中部経済産業局

## <参加企業勤務地>



## 中部WINの理念

次世代の女性リーダーたちを育て、  
地域・企業・個人の  
「win-win-win」により、  
中部地域におけるダイバー  
シティ形成を目指す

# 中部WINの全体プログラム

	日程	グループ別 政策検討	女性管理職等の ミニ講演	講義 テーマ	講師
キックオフ	4/23(月)	中部WIN説明	森松工業株式会社 取締役 西村 今日子 氏	日本経済の 中長期課題	経済産業省 顧問 菅原 郁郎 氏
第1回	5/17(木)	グループワーク ※オリエンテーション 含む	中部電力株式会社 営業所長 安原 文美 氏	リーダー論	株式会社光機械製作所 代表取締役 西岡 慶子氏
第2回	6/14(木)	グループワーク	株式会社デンソー 課長 谷澤 有華 氏	第4次産業革命と人材関係 国際関係	経済産業省大臣官房審議官 中石 齊孝 氏 中部経済産業局長 富吉賢一
第3回	7/18(水)	グループワーク	アイシン・エイ・ダブリュ株式 会社 主担当 谷本 香奈枝 氏	コーポレー ト・ ガバナンス	EY新日本有限責任監査法人 経営専務理事 大久保 和孝 氏
第4回	8/24(金)	グループワーク	東海アヅミテクノ株式会社 取締役 笠原 美奈子 氏	働き方改革	三重県知事 鈴木 英敬 氏
第5回	9/21(金)	グループワーク	日本特殊陶業株式会社 副主管 北河 広視 氏	イノベーション	株式会社ゼロワンブースター 共同代表/取締役 合田 ジョージ 氏
成果報告 会	10/19(金)	グループ別政策検討成果報告会			

# 中部WINの開催概要（グループ別政策検討 選定テーマ）

## 中部地域の成長に向けた「政策検討テーマ」

1	SDGsに関する企業、行政の今後の取り組み	6	ものづくりマザー機能の維持強化策
2	企業・産業界における大学等研究機関との効果的な連携方策	7	域外集客（インバウンド等）の取り込みによる地域経済の活性化
3	人材不足対応、多様な人材の活用	8	「つながる社会」における小売・サービス業の成長方策
4	災害発生時における事業継続の確保	9	農食品産業の発展方策
5	車の自動化・電動化に伴う新たなモビリティサービス	10	発展途上国への環境ビジネスの展開

# 中部WINの開催概要（グループ別政策検討テーマ）

グループ	テーマ
A	「つながる社会」における小売・サービス業の成長方策
B	農食品産業の発展方策
C	人材不足対応、多様な人材の活用
D	ものづくりマザー機能の維持強化策
E	災害発生時における事業継続の確保

# 中部WINの開催概要（実施体制図）

## 中部WIN主催代表

中部経済産業局長

### サポーター

- 担当グループを決め、グループワーク等のアドバイスを実施

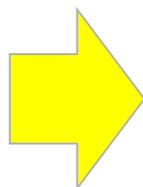
W I L 2 期中部メンバー

※サポーターの担当グループの割当は、グループ別政策検討のテーマを決定後に実施予定

### アドバイザー

- 全グループに対してグループワークのアドバイス等を実施

中部経済産業局 幹部



## 中部WIN参加者

- 将来のリーダー（経営層及び管理職）候補として企業から推薦された22名
- 東海財務局、東海農政局、中部経済局の中堅女性職員14名

Aグループ

Dグループ

Bグループ

Eグループ

Cグループ

官民交流型

## 中部WIN事務局（中部WIN全体及び勉強会・グループワーク<グループ別「政策検討」>の企画・運営）

### 中部経済産業局

（事務局長）  
地域経済部長

女性職員チーム

地域人材政策室

# **中部WIN事務局**

**中部経済産業局 地域経済部 地域人材政策室**

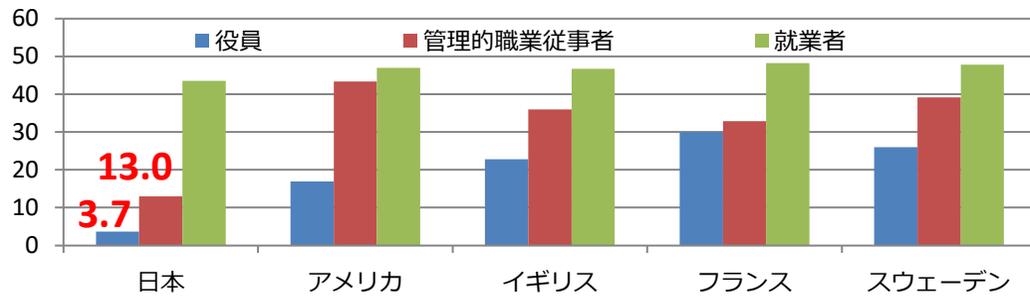
**TEL : 052-951-2731**

**E-mail : [chubu-win@meti.go.jp](mailto:chubu-win@meti.go.jp)**

# 女性リーダーを巡る現状

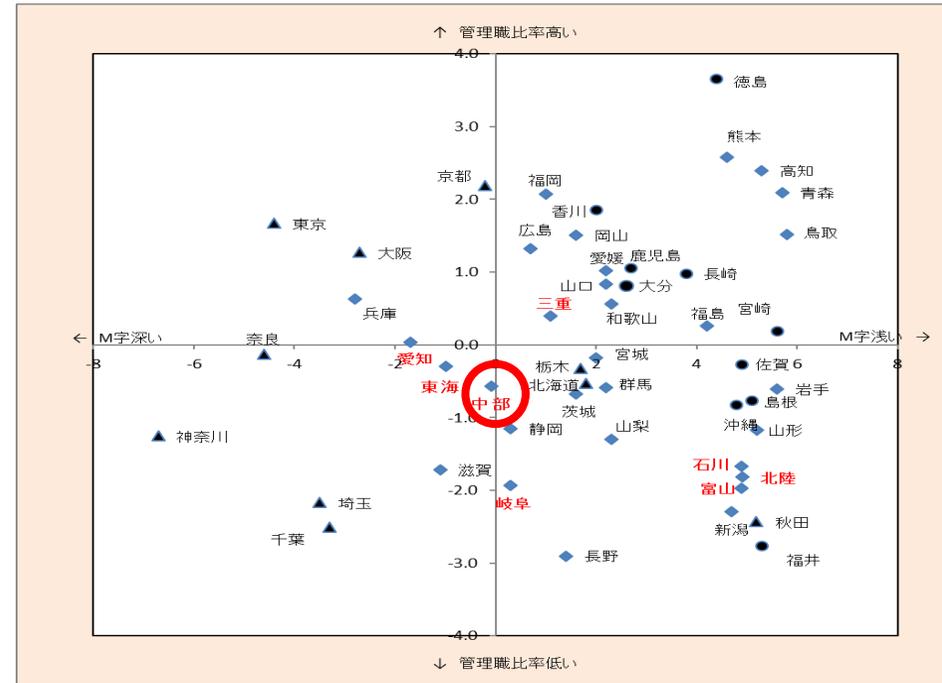
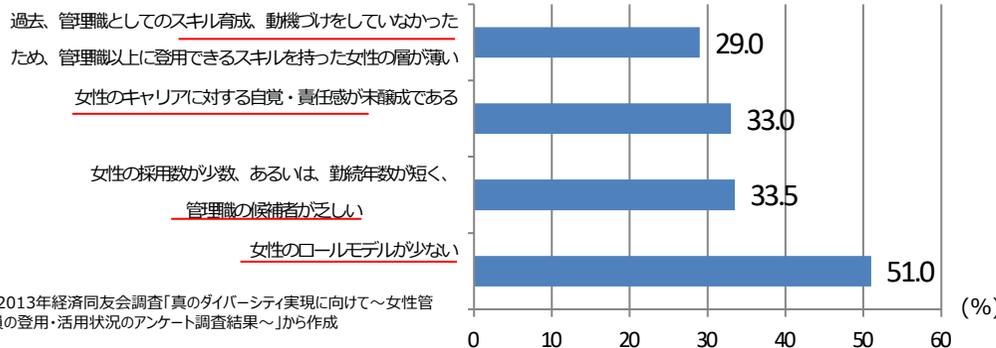
- グローバル化の進展、市場ニーズの多様化といった社会環境の変化に対応するには、経営層に女性などの多様な人材を登用することが重要。
- 他方、我が国における役員レベルの女性比率は3%台にとどまり、諸外国と比べて極めて低い。
- 中部地域は、女性管理職比率が低い傾向、愛知県はM字カーブの谷がやや深め。
- ロールモデルが少ない、管理職以上に登用できるスキルを持った女性の層が薄い等の課題もある中、**企業単独での取組には限界もあることから、更なる取組の強化が必要**。

## ◆ 役員・管理職の女性比率は、先進国の中で最低水準



1. 「管理的職業従事者」及び「就業者」については、「平成29年版男女共同参画白書」に基づき、作成。日本、イギリス、フランス、及び、スウェーデンは2016(平成28)年の値。アメリカは、2013(平成25)年の値。
2. 「役員」については、日本は、東洋経済新報社「役員四季報」(2018年版)に基づき作成、2017(平成29)年7月の値。その他の国は、米国の国際非営利団体「国際女性経営幹部協会」(CWDI)「Comparative Percentages of Women Directors」に基づき作成、2015(平成27年)1月の値。

## ◆ 女性の管理職・役員に登用・活用を促進するにあたっての主要課題



(備考)  
 横軸は、「全国平均のM字の深さ」-「各都道府県のM字の深さ」  
 縦軸は、「各都道府県の管理職比率」-「全国平均の管理職比率」  
 ●は出生率上位10都道府県、▲は下位10都道府県  
 (出所)  
 ①M字のカーブの深さ、管理職比率は、総務省「国勢調査」(平成27年)より中部経済産業局で作成  
 ②合計特殊出生率は、厚生労働省「人口動態統計」(平成28年)

# 本省「WIL」から中部「WIN」へ～中部地域で女性リーダー育成の場を創設

- 経営層に女性を含めた多様な視点が入ることは、企業競争力を向上する上で不可欠。他方、我が国における役員レベルの女性比率は諸外国と比べて極めて低い状況であり、企業単独での取組には限界もあることから、更なる取組の強化が必要。この現状を打破すべく、平成27年6月、経済産業省と企業活力研究所の共催で、企業横断的な勉強会「Women's Initiative for Leadership」(略称：WIL) を創設。企業横断的な将来の女性リーダー育成を目的に、経営者に必要な知見の習得・人的ネットワーク構築の機会を提供。
- WIL第1期は20名が参加、28年11月からWIL第2期がスタートし、グループワーク等を実施(参加者:58名。うち、中部地域から8社8名参加(中小企業4社)。

## WIL第2期 キックオフセッションの様子 (28年11月)

### ◆主催者挨拶等



経済産業省世耕大臣より激励挨拶



菅原事務次官(当時)よりレセプションでの挨拶

### ◆グループワーク



グループごとに分かれて研究テーマを議論

## 局長室での懇談会の様子 (29年9月)



局長、総企部長、地経部長、産業部次長も参加し、約1時間に渡り懇談。

◎ 中部地域参加メンバー：「大変有意義だった。地元で参加できるといい。」「中部地域でネットワークを作り活動展開したい。」「経産局とのつながりをつくることができた。」

➡ 中部の企業が地元で参加できる女性リーダー育成の場の創設へ